

# お知らせ

令和7年 7月 1日  
社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院  
病院長 篠田 淳

中部脳リハビリテーション病院では下記の要領で臨床研究を予定しています。

- 研究題名** 神経膠腫における PET と MRI を用いた機能構造的解析
- 目的** 脳腫瘍において PET 集積領域内の神経線維の走行を拡散テンソルトラクトグラフィを用いて検出することで、手術による脳損傷の程度を拡散テンソルトラクトグラフィでも明らかにします。本研究によって、術後の機能維持のためにより正確な摘出範囲の決定に繋げることが期待できます。
- 対象** 2023年4月1日～2028年3月31日の間に、当科において、神経膠腫の術前 PET と MRI 検査、脳腫瘍摘出術を受けられた方
- 方法** 2023年4月1日から2028年3月31日までの間に神経膠腫に対して岐阜大学医学部附属病院及び中部療護センターで造影 MRI、PET 検査を受け、脳腫瘍摘出術を受けた患者を対象として、神経膠腫摘出による神経線維の損傷の程度を、PET 検査と術前後の拡散テンソルトラクトグラフィを用いて解析します。
- 人権擁護** ヘルシンキ宣言に従い、被験者のプライバシーを尊重し、画像データは連結不可能匿名化の上保存し、被験者が特定できないように特別の配慮を行います。
- 研究代表者** 池亀由香（中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科）

中部脳リハビリテーション病院では患者様より得られた検査データを研究に使用することがある旨、院内に掲示しています。院内に保管してあるこれらの患者データを使用する研究を行う場合には、その都度、具体的な研究の概略を示し改めて研究に関わる患者データ使用に関するお知らせを行うことにしています。本研究(上記)では2023年4月1日から2028年3月31日に中部療護センターでPETおよびMRIを実施された脳腫瘍患者の皆様  
のデータを使用致します。

この件につきまして疑義がございましたら令和 7年 9月 30日までに下記までお申し出ください。

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院  
事務長 坂下 重吾